

プロポーザル方式における特定結果書

1. 業務名

令和6年度大町ダム等再編環境保全対策等検討業務
2. 所属事務所

千曲川河川事務所
3. 方式

簡易公募型プロポーザル方式
4. 公示日

令和6年1月25日
5. 選定通知日

令和6年2月22日
6. 特定通知日

令和6年3月28日

技術提案書提出者	特定の 有 無	特定されなかった理由
(株) 建設技術研究所	×	評価の着目点のうち、予定担当技術者の地域精通度、実施方針におけるその他有益な代替案・重要事項の指摘、評価テーマに対する的確性において、他社が優位と判断したため、非特定とした。
八千代エンジニアリング (株)	×	評価の着目点のうち、予定担当技術者の地域精通度、実施方針におけるその他有益な代替案・重要事項の指摘、評価テーマに対する的確性において、他社が優位と判断したため、非特定とした。
応用地質 (株)	○	
(株) 建設環境研究所	×	評価の着目点のうち、予定担当技術者の地域精通度、実施方針におけるその他有益な代替案・重要事項の指摘、評価テーマに対する的確性において、他社が優位と判断したため、非特定とした。
以下余白		

プロポーザル評価表（総合評価型） その1

1. 業務名 **令和6年度大町ダム等再編環境保全対策等検討業務**
2. 所属事務所 千曲川河川事務所
3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 選定通知日 令和6年2月22日
5. 特定通知日 令和6年3月28日

評価項目	評価の着目点				技術点/ 評価の ウェート	A社	B社	C社	D社
						点数	点数	点数	点数
予定技術者の 経験及び能力	管理技術者	資格・実績等	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0	2.0	2.0	2.0
			業務執行技術力	平成２５年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	4.0	4.0	4.0	4.0
			地域精通度	平成２５年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	4.0	2.0	4.0	2.0
		成績・表彰	業務成績	平成３１年度～令和４年度に担当した業務の業務成績	16	14.0	16.0	15.0	15.0
			優良表彰	令和２年度～令和５年度の技術者表彰の有無	4	0.0	2.0	0.0	2.0
	担当技術者	資格・実績等	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0	2.0	2.0	2.0
			業務執行技術力	平成２５年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	3.3	4.0	4.0	4.0
			地域精通度	平成２５年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	2.7	2.0	4.0	2.7
		成績・表彰	業務成績	平成３１年度～令和４年度に担当した業務の業務成績	8	6.7	6.7	7.0	7.0
			優良表彰	令和２年度～令和５年度の技術者表彰の有無	2	0.7	0.0	0.0	0.3
実施方針・工程・表 実・施その 他	業 務 理 解 度			目的、条件、内容の理解度	10	8.7	6.0	8.7	6.0
	実 施 手 順			実施フローの妥当性	10	6.0	6.0	6.0	6.0
				工程計画の妥当性	10	8.7	8.7	8.7	6.0
	そ の 他			有益な代替案、重要事項の指摘	10	8.7	6.0	10.0	8.7
				業務の円滑な実施に関する提案	10	7.3	6.0	7.3	6.0
小計					100	78.8	73.4	82.7	73.7

プロポーザル評価表（総合評価型） その2

- 業務名 令和6年度大町ダム等再編環境保全対策等検討業務
- 所属事務所 千曲川河川事務所
- 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 選定通知日 令和6年2月22日
- 特定通知日 令和6年3月28日

評価項目	評価の着目点			技術点/ 評価の ウェート	A社	B社	C社	D社
					点数	点数	点数	点数
評価テーマに対する技術提案	全体	実施方針等との整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の整合性	10	6.0	6.0	6.0	6.0
	評価テーマ	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性	15	9.0	9.0	11.0	9.0
			着目点、問題点、解決方法等の適切かつ論理的な整理	15	13.0	9.0	15.0	11.0
			当該業務の難易度に相応しい提案	8	4.8	4.8	4.8	4.8
		実現性	提案内容の説得力	15	9.0	9.0	13.0	9.0
			提案内容を裏付ける類似実績	15	13.0	13.0	13.0	13.0
			利用しようとする技術基準、資料が適切	8	4.8	3.2	4.8	4.8
		独創性	高度の検討・解析手法の提案	8	4.8	4.8	1.6	0.0
			複数の既存技術を統合化する提案	6	0.0	0.0	0.0	0.0
	小 計				100	64.4	58.8	69.2
合 計				200	143.2	132.2	151.9	131.3

随意契約理由書

契約業者名： 応用地質株式会社

業務の名称： 令和６年度大町ダム等再編環境保全対策等検討業務

随意契約理由：

本業務は、大町ダム等再編事業として実施する土砂対策について、対策設備の整備及び置土（河道土砂還元）等の実施における環境影響評価をおこない、（仮称）環境モニタリング委員会等での意見を踏まえた保全対策措置計画（案）を策定することを目的とするものである。

本業務の実施にあたっては、当該地域における環境条件等、高度な技術力と専門知識を必要とすることから、（簡易）公募型プロポーザル方式による選定を行った結果、上記業者は、特に、配置予定技術者の地域精通度、実施方針におけるその他有益な代替案・重要事項の指摘、評価テーマに対する的確性などにおいて優れており、総合的に最適な提案を行った者と認められるので、特定したものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号の規定により、上記業者と随意契約を締結するものである。